

## まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ意見まとめ

地区	三谷地区	回数	第3回
日時	平成30年11月25日(日) 午後1時30分～午後4時30分		
会場	三谷小学校 集会室	参加者数	24名

### 1. 評価の視点について

評価の視点について、追加、修正すべき点はない。

- ・ 特に意見はない。

### 2. 再配置プラン案について

#### 1) プランの前提

##### 案検討の進め方

学校区変更の有無や小学校統合の必要性についての議論をした上でないと、再編案の検討に入れないのではないか。

- ・ 小学校を統合するのか否かの議論をしてから案の検討をするべきではないか。
- ・ Dグループではこれまで三谷地区の子ども達が竹島小に通っていることを問題視しており、そこを解決しないと三谷小学校、三谷東小学校の統廃合の話へと進めないのではないかと思っている。しかしながら、今回の4つのプラン案を元に議論する必要性も理解している。

三谷地区の人口が今後増えることはないと考えたと、学校区を変更して児童が戻ったとしても長期的には抱えている問題を解決できないだろう。小学校の統合も含めて議論せざるを得ない時期に来ていると思う。

- ・ 今後三谷地区の人口が伸びないだろうという前提に立つと、たとえ学校区変更で竹島小学校から児童が戻っても長期的には抱えている問題は同じだろう。小学校の統合案も含めて議論をせざるを得ない時に来ている。

小学校の統合案は、これまでのワークショップでの議論を反映して出てきた案とは思えないので、これらの提案をベースに議論をするのに違和感がある。小学校の統合が今回のワークショップの議論の中心になるとは思っていなかった。

- ・ 小学校統合の案が3つ出ているが、これまでのワークショップの流れから見てもこれらを議論のたたき台にする進め方に疑問を感じる。ワークショップでは小学校の統合は問題だという発言が多かったのに、統合案が多く出てきているのを見ると、意見が反映されているとは思えない。
- ・ 今回のプラン提示は、過去2回の議論を通じて出てきたものと言われたが、三谷小学校と三谷東小学校の統合案については過去2回の流れで出てきた案ではないように思

える。少なくともDグループではそういう話が出ていなかったなので、今回提示されたプランは唐突に出てきた案のように感じる。三谷西保育園と三谷公民館の防災上の懸念による移転とそれに伴う再配置がテーマだと思っていた。

先行して検討された塩津や西浦地区で再編を実施した結果を見て、それを参考に話したい。

- ・ 塩津・西浦地区の実施した意見を聞いてからでは？

案の検討をスムーズに進めるために複合化の事例を示し、メリット、デメリットを整理してほしい。

- ・ 今回より配置の検討段階に入ったことで、改めていろいろな機能を複合化した場合の事例を示し、メリットやデメリットなどを整理してもらえると今後の検討がもっとスムーズに運ぶのではないか。

#### 全案共通の事項

まちの将来像を長期的な視点から考え、その実現に向けて短期、中期的に何を考える必要があると思う。

- ・ 長期的なまちのあり方、将来像を考えて、その実現に向けて短期、中期的に何をすべきかを考える必要があるのではないか。

複合化すると建物が複雑になって使いづらく、建設コストもかかるので、今ある場所で規模の縮小や長寿命化をする方がコストを抑えられ、市民の負担が少なくて済むと思う。

- ・ 今ある場所で全ての施設の規模を小さくするか長寿命化をはかる方が、市民の負担が小さく、コストも安く済むはずだ。複合化は建物を複雑にし、コストも高くなる。

市の予測通りに人口が減るとは限らないので、人口が増えた場合にも柔軟に対応できるように、例えば、児童が増えたら一度学校に複合化した公民館部分を学校として使用するなど、転用しやすい建物にしておくとい。

- ・ 人口の推計は難しいので市の予測通りにはならないかもしれない。今後人口が増えることも考えられるので、その際に柔軟に対応できるように転用しやすい建物にしておくのがよい。例えば一旦は公民館を複合しても、人口が増えて学校が手狭になったら公民館部分も学校として使い、公民館は別の所に作るということができるとよいと思う。

三谷公民館の立地は災害時に危険なので、優先度を高めてできるだけ早く移転すべきだと思う。

- ・ 三谷公民館の立地は災害時に危険なので、できるだけ早く移転を実現すべきだと思う。

移転の優先度を上げた計画となるとよい。

三谷公民館が移転されると、地区内の避難所が減ってしまうのが心配だ。移転後も建物は残して避難所としての機能を維持してほしい。

⇒事実としては、三谷公民館は、避難所・避難場所のいずれにも指定されていない。

- ・ 三谷公民館は移転することが前提になっているが、移転後の公民館の建物はどうなるのか。公共施設が減って避難所が減ることを心配しているので、避難所としての機能は残したい。災害時に安全、快適に避難できる場所があるというのはまちの魅力にもつながり、住みたいと思ってもらえるのではないかな。

三谷公民館は、耐震強化して今のまま使い続ける方がコストの無駄にならず、よいと思う。三谷祭の拠点として活用し、展示館機能を付加できれば活性化にもつながる。

- ・ 三谷公民館の建物を残すのなら、そのまま公民館として使い続ける方がコストの無駄にならないと思う。いずれの案でも今の三谷公民館を耐震強化等して残すのがよい。
- ・ 三谷公民館はこのまま残し、祭の拠点としての特色をさらに出して祭の展示館のような場にしていけるとよい。三谷西保育園が移転するのなら、その土地に公民館の駐車場を作ったり、公民館と連携した建物を建てたりできる。

保育園の送迎は車でしている人がほとんどなので、自宅から徒歩圏にある必要はなく、むしろ駐車場が充実している方が利便性は高いと思う。運営の効率が高まることも考えると、2つの保育園を統合するのはよい。

- ・ 保育園の送迎は車でしている人がほとんどなので、自宅から徒歩圏にある必要はないだろう。家に近いよりも駐車場が充実している方が利便性は高く、また、運営面での効率が高まることも期待できるため、2つの保育園を統合するのはよい。

児童クラブが小学校の中にできるのは安心、安全なのでよい。

- ・ 児童クラブが小学校の中にできるのは安心、安全なのでよい。

災害時の危険性が高いので、三谷西保育園はできるだけ早く移転すべきだと思う。

- ・ 三谷西保育園の立地は災害時に危険なので、移転をするのはよいと思う。できるだけ早く実現すべきだ。
- ・ 三谷西保育園がいずれの案も移転することになっているのは好ましい。
- ・ 三谷西保育園の立地は災害時に危険なので、できるだけ早く移転を実現すべきだと思う。移転の優先度を上げた計画となるとよい。

競争心を生み学力レベルを上げることや部活動の選択肢を増やすことを考えると、学校の児童、生徒数は多い方がよいと思う。子どもは1学年に複数クラスある環境で育てたい。

- ・ 親としては現状の三谷小学校の人数の少なさは、競争心を生まず、学力レベルとしても心配だ。子どもは複数クラスの学校で育てたい。
- ・ 教育上、また部活選択の自由の面からいっても生徒数は多い方がよい。

全校生の顔がわかるなど、児童、生徒数が少ないなりの良さがある。学校が統合されると地域コミュニティが壊れてしまう心配もある。

- ・ 児童、生徒が少ないなりの良さもある。校内全員の顔が見えているというのも良さではないか。
- ・ 小学校の統合はコミュニティを壊す。

施設へのアクセスには車が多いので、いずれの案でも施設までの道路の整備や十分な駐車場の確保が必要である。

- ・ いずれの案も車移動のことを考えると、道路の整備状況が良くないのでアクセスが難しい。どうしても道路の拡張、新設が必要になる。
- ・ 統合される全ての施設において、利便性の確保のために十分な駐車場面積の確保が必要だ。駐車場面積の確保のために、建築の高層化や立体駐車場の可能性なども検討されるべきだ。

都市公園法が変わって公園の中に保育園を作った事例があると聞いた。公園を利用して公共施設を整備することはできないか。

- ・ 既存の公園を利用して公共施設を整備することができないか。都市公園法が変わって公園に保育園を作ってもよいという事例があると聞いた。

## 2) 各案への意見

### A案

三谷小学校の敷地では、統合した小学校と児童館を建てるのには狭すぎないか。周辺道路も安全とは言いがたいので、多機能化することで車が集中して危険になることも心配だ。

- ・ 三谷小学校の敷地は、統合した小学校や児童館を入れるのには狭すぎないか。周囲の道路は安全とは言いがたいので、多機能化されることで車が集中することも心配だ。

三谷公民館がみや児童館に移転すると現在の場所から離れてしまうので、三谷祭の拠点としての機能が果たしづらくなり、日常的な使い勝手も悪くなる。児童館より公民館の方が広い駐車場が必要になるが、十分に確保できるのかも気になる。

- ・ 三谷公民館がみや児童館に移転すると、今の場所からだいぶ離れてしまうので、祭の拠点としての機能が果たしにくくなるし、日常的にも公民館は中心にあった方が使い勝手がよい。
- ・ 三谷公民館は、三谷祭の際に子どもの着替え場所や一時的な備品置き場になるなど、

重要な役割を担っている現状がある。また、公民館は徒歩で利用するお年寄りの方も多いため、距離の離れたみや児童館に移転することは反対である。

- ・ 現在のみや児童館を公民館として利用するということであるが、敷地的に十分な駐車場が確保できるのか。児童館よりも公民館の方が駐車場利用は多くなると思う。

三谷小学校はもともとあった学校であり、比較的地区の中心に位置しているので、歴史的経緯や通学の利便性を考えると、三谷小学校に小学校を統合するのはよいと思う。ただし、三谷東小学校の保護者などに丁寧な説明をして、慎重に進めていく必要がある。

- ・ もともとは三谷小学校だけがあった。三谷東小を三谷小に統合するのは、町が昔の形に戻るとのことなので受け入れやすい。
- ・ 子どもの通学距離を鑑みると、地区の中心部に比較的近い三谷小学校に小学校が統合されることに賛成だ。ただし統合にあたり、三谷東小学校の保護者などに統合に向けた説明を丁寧に実施する必要がある。

現況では三谷東小学校の方が児童数が多いので、数が少ない三谷小学校の方が多くの方に来べきだという話にならないか。保護者が納得しないのではないか。

- ・ 現況では三谷東小学校の方が児童数が多いのに、数の少ない三谷小学校の方に移転するとなると、保護者は納得するだろうか。数の多い方に来べきと思うのが普通ではないか。

三谷中学校が人口の多いエリアに移転される点がよい。

- ・ 三谷中学校が地域内で最も人口の多いエリアに移転される点がよい。

三谷西保育園が三谷東保育園に統合されると、三谷西保育園の利用者のアクセスが不便になることが心配なので、園児と児童の棲み分けを行った上で三谷小学校に集合させた方がよいと思う。

- ・ 三谷西保育園を三谷東保育園に統合させるのは三谷西保育園の利用者のアクセス面で問題である。三谷西保育園の機能は三谷小に持ってきてはどうか。
- ・ 三谷西保育園の利用者のアクセスの利便性を考えると、三谷西保育園は三谷小に持ってきてはどうかと思うが、その場合にはそれぞれの利用時間帯のずれや、幼児の音が勉強に支障をきたすのではないかという懸念が考えられる。

安全を確保しやすいので保育園同士を統合するのはよいと思うが、三谷東保育園の敷地では十分な機能が確保できなくなることが心配だ。十分な施設や駐車場面積を確保するには、統合した園を小学校跡地に移転する方がよいと思う。

- ・ 保育園の統合は、十分な施設規模と駐車スペース確保の観点から、敷地面積の広い小学校跡地が適当であると言える。現状の三谷東保育園の敷地に統合された場合に十分

な機能が確保できるか不安である。

- ・ 異年齢の子供が一緒になるとメリットがあるかもしれないが、安全面などで不安なので、保育園同士を統合する方がデメリットがないと思う。

#### **B案**

地区の東側に位置する三谷東小学校に三谷小学校が統合されると、特に低学年で通学に不便な子どもが増えてしまうのではないかと。竹島小学校に通う子ども達が、学校区の変更に伴い戻ってくるようになったとしたら、三谷東小学校まで通学するのは遠すぎる。

- ・ 三谷小学校の子ども達が三谷東小学校まで通学するのは遠すぎる。特に低学年にとっては大変だ。
- ・ 三谷小学校への統合と比較して、地区の東側に位置する三谷東小学校に小学校が統合されると、通学に不便な子どもが増えてしまうのではないかと。
- ・ 竹島小学校に通う三谷地区の子ども達が学校区が変更されて戻ってくるようになったら、三谷東小学校の場所では通学が不便になってしまう。

地区のコミュニケーション活動には小学校の存在が欠かせないので、拠点となる場所には小学校は残してほしい。

- ・ 三谷小学校の敷地に保育の拠点を作ることであるが、地域のコミュニケーション活動にはやはり小学校の存在が欠かせないので小学校は残してほしい。

小学校跡地の広い敷地に保育園などの機能を統合するのはよいと思うが、通学の利便性を考えると三谷小学校が三谷東小学校に統合されるのは考えられない。三谷東小学校を三谷小学校に統合し、三谷東小学校の跡地を使う方がよい。

- ・ 小学校跡地の広い敷地に保育園などの機能を統合することには賛成である。ただ、通学の利便性を考えると三谷東小学校に三谷小学校が統合されることには反対なため、三谷小学校の跡地を使うことは考えられない。保育園などの機能を統合するのならば、三谷東小学校を三谷小学校に統合し、三谷東小学校の跡地を使う方がよい。

みや児童館の建物はまだ新しく、今の立地で十分に利用されているので、移転後の活用方法が特になければ無理に統合する必要はない。

- ・ みや児童館は現在の配置でも十分利用されており、建物も新しいため、移転後の活用方法がないのであれば無理に統合する必要はない。

#### **C案**

地区の東側に位置する三谷東小学校に小学校が統合されると、特に低学年で通学に不便な子どもが増えてしまうのではないかと。竹島小学校に通う子ども達が学校区変更で戻ってくるようになったとしたら、三谷東小学校まで通学するのは遠すぎる。

- ・ 三谷小学校の子供達が三谷東小学校まで通学するのは遠すぎる。特に低学年にとっては大変だ。
- ・ 三谷小学校への統合と比較して、地区の東側に位置する三谷東小学校に小学校が統合されると、通学に不便な子どもが増えてしまうのではないか。
- ・ 三谷小学校の子ども達が三谷東小学校まで通学するのは遠くて不便である。
- ・ 竹島小学校に通う三谷地区の子供達が学校区が変更されて戻ってくることになったら、三谷東小学校の場所では通学が不便になってしまう。

三谷中学校が人口の多いエリアに移転される点が良い。

- ・ 三谷中学校が地域内で最も人口の多いエリアに移転される点が良い。

中学校が三谷小学校の敷地に移るとしたら、敷地面積が狭いのでグラウンドも狭くなってしまふのではと心配だ。移転するよりも、災害時に強い高台で維持する方がメリットがあると思う。また、地域活動への関わりについては、中学生よりも小学生の方が重要であり、関わりやすくもあると思う。

- ・ 中学校が三谷小学校の敷地に移るとしたら、敷地面積が狭いのでグラウンドも狭くなってしまふのではと心配だ。
- ・ 三谷小学校の場所を中学校として使うには校庭が狭すぎるのではないか。現在の中学校の敷地よりも狭くするのは考えられない。
- ・ 中学校の立地は高台なので災害時に安全だと思う。災害時の拠点になるので今のままの場所にある方がよい。
- ・ 中学生にとって地域活動がより身近になることが特徴として挙げられているが、地域活動への関わりについては、中学生よりも小学生を中心としたコミュニティの方が重要であり関わりやすいと思う。

保育園を三谷東保育園の敷地で統合すると十分な機能が確保できるか不安だ。施設や駐車場の広さを十分に確保することを考えると、面積の広い小学校の敷地を使って統合する方がよい。

- ・ 保育園の統合は、十分な施設規模と駐車スペース確保の観点から、敷地面積の広い小学校跡地が適当であると言える。現状の三谷東保育園の敷地に統合されると十分な機能が確保できるか不安である。

三谷公民館は、高齢者の徒歩でのアクセスの利便性があまり変わらないことや三谷祭の際の利用のしやすさを踏まえると、現在の場所と距離の近い三谷小学校に移転するのが望ましい。

- ・ 三谷公民館は三谷祭の際に子どもの着替え場所や一時的な備品置き場になるなど、重要な役割を担っている現状がある。また、公民館は徒歩で利用するお年寄りの方も多

いため、現在地と距離の近い三谷小学校の位置に機能が移転されることに賛成である。

みや児童館の建物はまだ新しく、現況での利用者も多いので、今の立地のまま維持するのはよい。

- ・ みや児童館は現在の配置でも十分利用されており、建物も新しいため、機能を継続することに賛成である。

#### D案

小学校の統合は考えられないと思うので、2つの小学校が残るD案は現状との差が少なくてよい。

- ・ 現状に近いのでよい。
- ・ 今回はプランを決める場ではないということであるが、基本的に小学校の統合化は考えられないというスタンスであり、そういう意味でいうと今回の案の中ではD案ベースで検討した方がよい。

小学校が統合されないと三谷小学校の児童数が減少し、部活動の選択肢が減ってしまうことが心配だ。将来の児童数の減少やコスト縮減を考慮すると小学校の統合は必要だ。

- ・ 小学校が統合されないので、三谷小学校の児童数が減少の一途をたどってしまう。
- ・ 小学校が統合されないと児童数が減少し、部活動の選択が減ることは親としては不安だ。
- ・ 市からの説明を聞く限りでは、児童数の減少などを踏まえると公共施設のコスト縮減するためには、小学校を統合しないという方向性は考えにくい。
- ・ 竹島小学校に通う三谷地区の子どもが三谷小学校に通うこととなるのであれば、小学校を2つ残す価値もあると言えるが、そうではない場合は統合する必要があるだろう。

2つの小学校と中学校がこの地区の核なので、現状で小学校を統合することに合意を得るのは難しいと思う。この先、児童数がさらに減ればスムーズに進むかもしれないので、当面は両方の小学校を残し、子供の数が減った時点で地区の真ん中に新たな小学校を作れるとよい。その目標に向けたステップとして、この案がよいと思う。

- ・ 2つの小学校と中学校の3つがこの地域の核なので、小学校の統合は合意を得るのがなかなか難しいと思う。あと30年経ってもっと児童数が減ればよりスムーズに進むかもしれない。現状では両方の小学校を維持する案が現実的ではないか。この先さらに人口が減り、子供の数が減った時点で三谷地域の真ん中に2つの小学校を統合した新たな小学校ができるとよい。現状では真ん中に小学校を作れる様な土地はないが、30年後ならば空き地も出てくると思う。
- ・ 将来的に地域の真ん中に新たな三谷小学校を作るというのはよいと思う。そういう将来像を持つことが大切だ。その目標に向けたステップとしてD案がよい。

三谷東小に保育園を複合化すると、園児と児童が干渉しあうことによる危険性や騒音、保育園の送迎の車と小学生の事故などが心配だ。棲み分けするためには敷地の広さが必要だし、建設コストもかかってしまうのではないか。

- ・ 保育園が三谷東小学校と一緒にになると、外遊びの時に幼児にとって危険だったり、お昼寝時にうるさくないかなどの心配が生じる。干渉し合わないためには棲み分けが必要だが、そのためには敷地の広さが必要だし、建物を工夫するとコストもかかるのではないか。
- ・ 小学校の登下校と保育園の送迎が重なると小学生にとって危ないのではないか。
- ・ 小学校と保育園では目的が違うのに同じ敷地でそれぞれの役割を果たせるのか心配だ。
- ・ 三谷東小に保育園を複合化すると、棲み分けをするために建物が複雑になり、かえって高額な建物になる。目的の異なる施設はそれぞれ単独であった方が安上りだ。

2つの保育園は統合せず、それぞれの小学校に保育園の機能を設けてほしい。

- ・ 三谷東小学校に保育園を統合せず、それぞれの小学校に保育園機能を設けてほしい。

みや児童館が三谷小学校敷地に移転すると、駐車場が足りなくなるのではないか。

- ・ みや児童館が三谷小学校敷地に入るとなると、駐車場が足りない。

保育園の送迎の車による交通渋滞が考えられるので、道路の整備が必要だ。

- ・ 保育園児の送迎の車による交通渋滞が考えられる。道路計画が必要だ。

#### 追加・修正案

A案をベースに、三谷西保育園と三谷東保育園、三谷中学校の3施設を三谷東小学校跡地で統合、現状の利用形態を尊重する観点から三谷公民館は三谷小学校に統合し、みや児童館は今の場所で存続するという案がよいのではないか。三谷中学校の土地は宅地化して売却することも考えられる。

- ・ A案をベースにして、2つの保育園を三谷東小学校跡地に移転し、三谷西保育園と三谷東保育園、三谷中学校の3施設を三谷東小学校跡地で統合することを提案したい。ただし、統合にあたっては中学校と保育園の機能や動線が分離された設計を心がけ、園児と中学生との衝突事故が起きたり、園児の声が受験勉強の妨げになるなどの悪影響が出ない様に配慮する必要がある。また、現状の利用形態を尊重する観点から三谷公民館は三谷小学校に統合し、みや児童館は今の場所で存続する。
- ・ 三谷中学校は地形的にも少し不便であるため、元々中学校であった三谷東小学校の敷地に移転、統合しても問題ないだろう。現在の三谷中学校の土地は宅地化して売却するなどをしてよい。

D案をベースにして、公民館は今のままの場所に残し、三谷西保育園は三谷東保育園の場所で統合することができると、地域への影響が少なく、地域の将来像に向けた最初のステップとしてよいと思う。

- ・ D案をベースにして、公民館は今のままの場所に残し、三谷西保育園は三谷東保育園の場所で統合することができると、地域への影響が少なく、将来に向けた最初のステップとしてはよいと思う。

三谷西保育園をみどり保育園に統合し、みどり保育園には市から補助を出してはどうか。

- ・ 三谷西保育園をみどり保育園に統合する。みどり保育園には市から補助を出す。

三谷西保育園をみや児童館の場所に移転できると、駐車場を改修して園庭をつくれるのでよい。

- ・ 三谷西保育園を現在のみや児童館の場所に持ってくる。駐車場を改修して園庭をつくれる。

### 3. 学校区に対するご意見について

学校区の変更については、変更される当事者の意向が尊重されるとの事なので、意向調査を実施すべきである。実施することにより、児童の減少やそれに伴う小学校の統合などの課題への気づきを喚起することにもつながる。

- ・ 住民意向調査によって、今回の課題への気づきを喚起することができるので実施した方がよい。
- ・ 学校区の変更にあたり、変更される当事者の意見が重要ということであれば意向調査を実施すべきである。
- ・ 竹島小の関係で言えば、平成 27 年に学校区の変更についての意向調査を行っており、今回も学校区の再編に関わる問題なので、関係者の幅広い意見を確認することは必要だと思う。

保護者には学校区境界への問題意識はあまりないだろう。現状のままでよいという人が多いのは明らかだと思うので、意向調査はしなくてもよいのではないか。

- ・ そもそも学校区変更については、当事者の意向が優先だと思うので、部外者が意見していることが疑問だ。当事者は「現状の学校区でよい」と言うだろうから、先が見えているのならば住民意向把握の調査は必要ないように思う。
- ・ 当事者にとって、そもそもどこの学校に行きたいかの判断にはたらく問題意識は、部活が大きい。学校区境界への問題意識は薄いと考えられる。

学校区の変更に関する意向調査は、保護者に対してだけでなく子ども達や三谷地区住民に対しても実施してほしい。子どもは親とは違う見方を持っているかもしれないし、地区住

民全般の考えも保護者とは異なると思う。

- ・ 学校区を変更することへの意向は聞くべきだが、保護者だけではなく三谷地区の住民の意向を聞いてほしい。三谷地区の住民全般の考えとしては、竹島小に通っている子供達に行政区内の小学校に通ってほしいはずだ。
- ・ 住民意向調査は必要だ。中でも親の見方と子どもの見方は違うと思うので、両方の意向を聞くべき。

現況の市の課題や学校区の変更が必要だと考えられている理由、ワークショップでの検討の内容などを、しっかり説明した上で意向調査を行う必要がある。

- ・ ワークショップで検討している内容や何のために学校区変更が必要なのかということをしっかり説明した上で意向調査をしてほしい。
- ・ 住民意向調査は意味ある調査としてほしい。現在課題となっていることや市の意向を明確に伝えた上で実施する必要がある。

地区住民としては竹島小に通う三谷地区の子ども達が三谷小に戻ってきてほしいという気持ちがあるが、当事者である保護者の意向は異なることが予想されるので難しい問題だ。それでも、保護者に対して三谷の歴史や住民の想いを伝えてコミュニケーションを取り、保護者の気持ちを変えられれば、将来的には学校区の変更が実現できるかもしれない。

- ・ 竹島小学校に通う三谷地区の子どもたちに三谷小学校に戻って欲しいという想いはあるが、意向調査の結果として学校区の変更を望まない声が多くなることが予想される。その場合にも、現状では保護者が学校区変更を望んでいなくても、これまでの三谷の歴史や地区の住民の想いを伝えるなど、コミュニケーションを取り、保護者の気持ちを変えられる様なアプローチを行えば、将来的には学校区変更が実現できるかもしれない。
- ・ 学校区変更で小学校の児童数が増えれば単純に嬉しい。
- ・ 子どもを学校に通わせる当事者（保護者）の意見を聞くことは重要だが、それが地元総代区の意向とは異なることが予想されるので難しい問題だと思う。

そもそも最初に学校区を変えた際には、保護者の反対を押し切ってやったのだから、今回も保護者の意向に関わらず市の英断で学校区を変更すればよいではないか。

- ・ 現在学校に通わせている保護者や子供達の要望があれば学校区の変更を考えると話す話だったが、意向を聞けば現状は変えたくないと言うだろう。そもそも最初に学校区を変えた際には、保護者の反対を押し切ってやったのだから、今回も意向に関わらず市の英断で学校区を変更すればよいではないか。

現況で竹島小に通っている子は卒業までそのまま通い、新たに入学する子から段階的に移っていけば、影響が少ない学校区の変更ができると思う。

- ・ 現況で竹島小に通っている子は卒業までそのまま通い、新たに入学する子から段階的に移っていけば、今通っている子どもには影響が少ないのでよいのではないか。

学校区問題で三谷祭に参加しづらいという話があるが、毎日練習することが条件というハードルは確かにあるものの、竹島小にいる三谷地区の子どもも受け入れている。

- ・ 学校区問題で祭りに参加しづらいという話があるが、毎日練習することが条件という地元の思いが参加のハードルになっている面はあるものの、三谷のお祭りに出たい子どもは多いので竹島小にいる三谷地区の子どもも受け入れている。